

複合格助詞

～日本語文法3～

1

①について／に関して／に対して…

2

複合格助詞

❖ 複合格助詞→ひとつの格助詞のように働く語句

❖ ルール を 説明します。

格助詞

❖ ルール について 説明します。

複合格助詞

❖ 『助詞+動詞テ形』のものが多い

❖ 「について」「として」「をとおして」…

❖ その他の形のものもある

❖ 「をはじめ」「のもとに」「とともに」…

3

について

4

～について：意味

- ◊ ～について：対象を一定の範囲で示す
- ◊ ポップカルチャーについて話す。
- ◊ 話す行為の範囲がポップカルチャーだという意味
 - ◊ 対象を示す「を」よりも、指示する範囲が広い
 - ◊ ??ポップカルチャーを話す。
 - ◊ ポップカルチャーのことを話す。
 - ◊ ポップカルチャーを語る。
 - ◊ 「語る」→〈まとめた内容を話す〉意味

5

～について：例文

- ◊ 例文
 - ◊ 台湾経済界の現状について考える。
 - ◊ 今後の施政方針について質問する。
 - ◊ 報道された出来事について認める。
 - ◊ 連体修飾では「についての」となる
 - ◊ 地震被害についての記者会見が行われた。
 - ◊ 操作方法についての問い合わせがあった。

6

～について：用法

- ❖ 対象となる一定の範囲を示す用法（基本の用法）
 - ❖ 発表の内容について質問する。
- ❖ 前置きを示す用法
 - ❖ 発表の内容について、何か質問はありませんか。
- ❖ タイトルを示す用法（主に、書きことば）
 - ❖ アイドルCMが購買行動及ぼす効果について
 - ❖ オフィス周辺の道路工事についてのお知らせ

7

「～について」と主述関係

- ❖ 「～について」は主述関係を含意しない
- ❖ 肥満は、日常の運動量に関係する。
 - ❖ 主述関係『〈肥満〉が《関係する》』
 - ❖ * ~~肥満について、日常の運動量に関係する。~~
 - ❖ 《関係する》の主体が不明になる
- ❖ 主述関係を含む場合には「～について」は使えない

8

～につき／～につきまして

- ❖ につきまして：「について」の丁寧な形
- ❖ ご質問の件につきまして、ご回答申し上げます。
 - ❖ 主にビジネスの場面で用いられる
- ❖ につき：「について」の形式的な文章語
- ❖ 標記の件につき、下記の通り報告する。
 - ❖ 主に公的な文書などで用いられる

9

～については

❖ については

- ❖ 特定の事柄を強調する用法
 - ❖ 費用については、後ほどお知らせします。
- ❖ 対比を示す用法
 - ❖ その件については、お答えできかねます。
❖ 他のことなら答えられるという意味を含む
- ❖ 丁寧な形では「につきましては」となる

10

練習問題

- ❖ について／についての／については のどれかを入れる。
 - ❖ 彼女の新作は、青春 [] 書いたものだ。
 - ❖ 静かにしろ。今、人生 [] 考えている。
 - ❖ この計画 [] 私がすべての責任を持つ。
 - ❖ 会員特別価格での販売 [] ご案内です。
 - ❖ お金のこと [] Qさんに聞いて下さい。

11

練習問題：解答

- ❖ について／についての／については のどれかを入れる。
 - ❖ 彼女の新作は、青春 [について] 書いたものだ。
 - ❖ 静かにしろ。今、人生 [について] 考えている。
 - ❖ この計画 [については] 私がすべての責任を持つ。
 - ❖ 会員特別価格での販売 [についての] ご案内です。
 - ❖ お金のこと [については] Qさんに聞いて下さい。

12

について

13

～について：意味

- ◊ ～について：対象と対象に関係することを示す
- ◊ 手術で使用する器具について、規則で定める。
 - ◊ どの器具を手術で使うかを決めるという意味
 - ◊ その他の関係事項も決めるという意味を含む
- ◊ 「について」よりも指示範囲が広い（詳細後述）
 - ◊ 手術で使用する器具について、規則で定める。
 - ◊ どの器具を手術で使うかだけを決める意味

14

～について：例文

- ◊ 例文
 - ◊ 代替エネルギーについて調査する。
 - ◊ 政府の経済政策について質問する。
 - ◊ 転落事故について捜査をはじめる。
- ◊ 連体修飾では「に関する」「についての」となる
 - ◊ マグロの保護に関する国際会議が行なわれた。
 - ◊ 日本留学の奨学金についての質問が多かった。

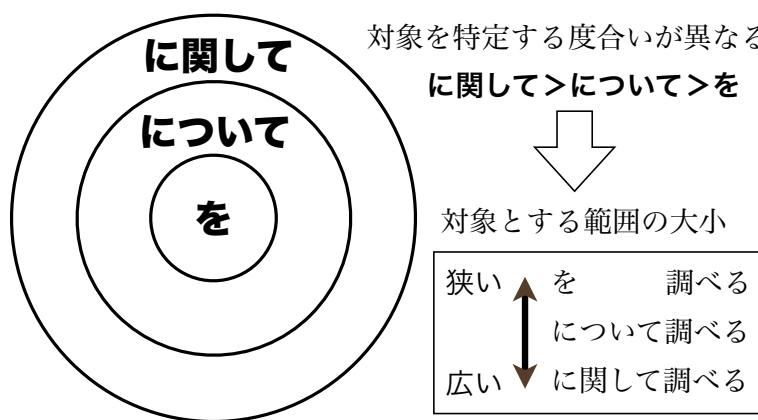
15

～に関して：用法

- ❖ 対象および関連することを示す用法（基本の用法）
 - ❖ 発表の内容に関して質問する。
- ❖ 前置きを示す用法
 - ❖ 発表の内容に関して、何か質問はありませんか。
- ❖ タイトルを示す用法（主に、書きことば）
 - ❖ システムメンテナンスに関するお知らせ
 - ❖ ただし「に関する～」以外で用法は稀である
 - ❖ ??断水に関しての連絡（→断水についての）
 - ❖ ??茶の心に関して（→茶の心について）

16

「について」と「に関して」



17

「について」と「に関して」

- ❖ 関連する内容を含まないとき「に関して」は使えない
 - ❖ 能力テストの結果について発表します。
 - ❖ ??能力テストの結果に関して発表します。
 - ❖ 結果だけを発表する→「に関して」は不自然
 - ❖ 発表の内容について、質問はありませんか？
 - ❖ 関連する内容まで広く質問を受けるという意味
 - ❖ ?発表の内容に関して、質問があります。
 - ❖ 内容への直接的質問なら「に関して」は不自然

18

～関しまして

- ❖ に関しまして：「に関して」の丁寧な形
- ❖ ご質問の件に関しまして、ご回答申し上げます。
- ❖ 主にビジネスの場面で用いられる
- ❖ 「に関して」でタイトルを示す用法がある
- ❖ 弊社製品の不具合に関して（??に関して）
 - ❖ 主にビジネスの場面で用いられる

19

～に関しては

- ❖ に関しては
- ❖ 特定の事柄を強調する用法
 - ❖ 費用の面に関しては、追ってご連絡します。
- ❖ 対比を示す用法
 - ❖ その件に関しては、お答えいたしかねます。
 - ❖ 他のことなら答えられるという意味を含む
- ❖ 丁寧な形では「に関しては」となる

20

練習問題

- ❖ に関して／に関する／に関しては のどれかを入れろ。
- ❖ 姉はウニの生態 [] 研究をしている。
- ❖ 経済振興政策 [] ひとこと言いたい。
- ❖ その点 [] 秘書の方に任せている。
- ❖ パソコンの操作方法 [] 質問だった。
- ❖ お金の使途 [] 何か知っていますか？

21

練習問題：解答

- ❖ に関して／に関する／に関しては のどれかを入れる。
- ❖ 姉はウニの生態 【に関する】 研究をしている。
- ❖ 経済振興政策 【に関して】 ひとこと言いたい。
- ❖ その点 【に関しては】 秘書の方に任せている。
- ❖ パソコンの操作方法 【に関する】 質問だった。
- ❖ お金の使途 【に関して】 何か知っていますか？

22

に対して

23

に対して：意味

- ❖ ～に対して：行為が向かう対象を明確に示す
- ❖ 市長は議会の提案に対して 反対の姿勢を示した。
- ❖ 市長は議会の提案に 反対の姿勢を示した。
 - ❖ 「に よりも働きかけを明確にした言い方になる
 - ❖ 津波の被害に対して、対策を検討する。
 - ❖ ??津波の被害に、対策を検討する。
 - ❖ 観客の妨害に対して、フェンスを設置した。
 - ❖ *観客の妨害に、フェンスを設置した。

24

～に対して：例文

◆ 例文

- ◆ 記者会見で、週刊誌の報道に対して反論した。
- ◆ 客家人の金銭感覚に対して興味を持っている。
- ◆ 中国人と米国人に対して言いたいことがある。
- ◆ 連体修飾では「に対する」「に対しての」となる
 - ◆ 3ヶ月間の短期労働に対する報酬が支払われた。
 - ◆ 市民集会では、福祉に対しての意見が多くかった。

25

～に対して：用法

- ◆ 行為が向かう対象を明確に示す用法（基本の用法）
 - ◆ 社長に対して説明をする。
 - ◆ 被害者に対して損害を賠償する。
 - ◆ 行為の対象を示すため評価性の述語には使えない
 - ◆ *私に対して仕事は重要です。
 - ◆ 私 にとって／には [→複合格助詞②参照]
 - ◆ 比較や対照を示す用法
 - ◆ 弟が賢いのに対して、兄は少し愚かだ。
 - ◆ 台湾製品は、品質に対して価格が安い。

26

～に対し／～に対しまして

- ◆ に対しまして：「に対して」の丁寧な形
 - ◆ ご指摘に対しまして、下記の通り調査いたしました。
 - ◆ 主にビジネスの場面で用いられる
- ◆ に対し：「に対して」の形式的な文章語
 - ◆ ご遺族の方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。
 - ◆ 米兵の性犯罪に対し、政府は強い遺憾の意を表した。
 - ◆ 公的場面や新聞報道などで用いられる

27

「に対して」 「について」 ①

- ❖ 回答に対して質問する。 ≈ 回答について質問する。
 質問の内容 質問の内容
- ❖ 大臣に対して質問する。 ≠ 大臣について質問する。
 質問の相手 質問の内容
- ❖ 大臣に対して質問する。 ≈ 大臣に質問する。
 質問の相手 質問の相手
- ❖ 「に対して」は〈働きかけをする〉意味が強い
 ❖ 『[人]に対して』→働きかける相手の意味
- ❖ 「について」は〈関係すること〉の意味が強い
 ❖ 『[人]について』→関係がある内容の意味
- ❖ 「に対して」と「に関して」にも同様の違いがある

28

「に対して」 「について」 ②

- ❖ 対策や対応法を示す場合は「に対して」が自然
- ❖ ○地震の被害（に対して）補償を行う。
- ❖ △地震の被害（について／に関して）補償を行う。
- ❖ ○資金不足（に対して）融資を検討する。
- ❖ △資金不足（について／に関して）融資を検討する。
- ❖ 関係する内容を示す場合「に対して」では不自然
- ❖ ?地震の被害（に対して）調査をする。
- ❖ ○地震の被害（について／に関して）調査をする。

29

「に対して」と「を」

- ❖ 動詞（述語）によってはどちらも使える
 ❖ 学生に対して注意する。／学生を注意する。
- ❖ 述部に「を」があると「を」は使えない
 ❖ 学生に対して注意をする。／学生に注意をする。
 ❖ *学生を注意をする。
- ❖ 一般的な行為や動作の対象は『を』で示す（原則）
 ❖ *学生に対して退学にする。→学生を退学にする。
 ❖ ??学生に対して殴打する。→学生を殴打する。

30

～に対しては

- ❖ に対しては
 - ❖ 特定の事柄を強調する用法
 - ❖ 仕事に対しては、真剣に取り組むべきだ。
 - ❖ 対比を示す用法
 - ❖ あの先生は、女子学生に対しては優しい。
 - ❖ 男子学生には厳しいという意味を含む
 - ❖ 丁寧な形では「に対しましては」となる

31

練習問題

- ❖ に対して／に対する／に対しては のどれかを入れろ。
 - ❖ 彼女は、死刑制度〔 〕反対している。
 - ❖ 彼は、目上の人〔 〕態度がよくない。
 - ❖ 自然災害〔 〕救援チームを結成する。
 - ❖ 私は、親切な人〔 〕親切にしますよ。
 - ❖ 社員〔 〕厳しい指導で有名な会社だ。

32

練習問題（解答）

- ❖ に対して／に対する／に対しては のどれかを入れろ。
 - ❖ 彼女は、死刑制度〔に対して〕反対している。
 - ❖ 彼は、目上の人〔に対する〕態度がよくない。
 - ❖ 自然災害〔に対する〕救援チームを結成する。
 - ❖ 私は、親切な人〔に対しては〕親切にしますよ。
 - ❖ 社員〔に対する〕厳しい指導で有名な会社だ。

33

割合を表わす用法

34

【数】について／に対して

- ❖ 『[数]について／につき』の用法では割合を示す
 - ❖ 1人について／につき1000円です。
 - ❖ = 1人あたり1000円です。
 - ❖ ?? 1人に対して1000円です。
- ❖ 動作性の述語では『[数]に対して』も割合を示す
 - ❖ 1人について／につき／に対して1000円を払う。
 - ❖ 水1リットルに対して10グラムの割合で混ぜる。
 - ❖ 水1リットルについて10グラムの割合で混ぜる。

35

類似表現

36

～に向かって／～に向けて

❖ 『言う』などの動詞→「に対して」の類似表現

❖ に向かって：行為を受ける対象を示す

❖ 親に向かって、その言い方は何だ！

❖ 親に対して、その言い方は何だ！

❖ に向けて：行為が目指す対象を示す

❖ 世界に向けて平和を宣言する。

❖ 世界に対して平和を宣言する。

37

～をめぐって

❖ 「について」「に関して」の類似表現

❖ をめぐって：行為の対象の中心となるものを示す

❖ 消費税をめぐって／について／に関して議論する。

❖ 複数の参加者が対立する意味を含む動詞を伴う

❖ 地下資源をめぐって多くの国が争っている。

❖ *金融をめぐって考察する。〔参加者単数〕

❖ *結婚をめぐって相談する。〔協調的行為〕

❖ 連体修飾では「をめぐる」「をめぐっての」となる

❖ 調査捕鯨をめぐる問題に結論が出た。

38

～において

❖ において：（事柄が成立する）範囲を限定して示す

❖ 語学において彼女の右に出る者はない。

❖ 語学について／に関して彼女の右に出る者はない。

❖ 前者は語学に限定、後者は語学が対象の意味が強い

❖ 語学で彼女の右に出る者はない。(範囲限定の「で」)

❖ において：ものごとが行なわれる場所を示す

❖ 国技館において、横綱の引退相撲が開かれる。

❖ 連体修飾では「における」「においての」となる

❖ 思考と行動における言語の役割とは何であろうか。

39

②にとつて／にしては／として…

40

にとつて

41

～にとつて：意味

- ❖ ～にとつて：評価・判断の基準となる立場を示す
- ❖ 私 にとつて 仕事は大切です。
 - ❖ 『大切』という判断を〈私〉の立場から行なう意味
- ❖ 述語は〈評価・判断〉を表わす内容となる
 - ❖ 私 にとつて 仕事は大切です。 [評価]
 - ❖ 私 にとつて 禁煙は無理です。 [判断]
 - ❖ 感情を表わす語は〔形容詞+名詞〕の形になる
 - ❖ ここは、私 にとつて 好きな場所だ。
 - ❖ *ここは、私 にとつて 好きだ。

42

～にとって：用法

- ❖ 評価・判断の基準となる立場を示す用法（基本の用法）
 - ❖ 初心者にとって難しい課題だ。
立場 **評価**
 - ❖ 文法の知識は、学習者にとって不可欠だ。
立場 **判断**
 - ❖ 事実や内容が成立する視点を示す用法
 - ❖ 日本人にとってマグロは最も一般的な寿司ネタだ。
 - ❖ バヌアツは台湾にとって27番目の国交国となった。

43

～にとって：例文

- ❖ 正しい発音は、外国人にとって難しいものだ。
 - ❖ 無限に生きることは、人間にとって不可能だ。
 - ❖ 被災地の復興は、政府にとって緊急の課題だ。
 - ❖ 円高対策が、企業にとって重要になっている。
 - ❖ 味噌に漬けた鮭は、私にとって思い出の味だ。
 - ❖ 連体修飾では「にとっての」となる
 - ❖ 大学生にとっての幸せとはどんなことだろう。
 - ❖ 植物にとっての水は、動物にとってのエサだ。

44

「にとって」と「には」

- ❖ ～には：評価や判断の基準を示す
 - ❖ 外国人 には アクセントは難しい。
 - ❖ 「にとって」と置き換えることができる
 - ❖ 外国人 にとって アクセントは難しい。
 - ❖ 「にとって」では〈立場〉の意味が強くなる
 - ❖ 事実や内容が成立する視点を示す用法では置き換えにくい
 - ❖ 私にとって、最近の関心事になっているのは相撲だ。
 - ❖ ??私には、最近の関心事になっているのは相撲だ。

45

～にとりまして／～にとり

- ❖ にとりまして：「にとって」の丁寧な形
 - ❖ 環境対策は、私どもにとりまして、最重要の課題です。
 - ❖ 今年が皆様にとりまして、良い年となりますよう、弊社一同心よりお祈り申し上げます。
 - ❖ ビジネスの場面や公式なあいさつで用いられる
- ❖ にとり：「にとって」の形式的な表現
 - ❖ 今回の受賞は、私どもにとり、このうえない喜びです。
 - ❖ 丁寧な形の「にとりまして」の方が多く使われる

46

～にとつては

- ❖ にとつては
 - ❖ 基準となる立場を強調する用法
 - ❖ このデータは、私にとつては大切な情報だ。
 - ❖ 事実や内容が成立する視点を示す用法（前置き用法）
 - ❖ 日本人にとつては、ご飯とみそ汁こそが朝食だ。
 - ❖ 対比を示す用法
 - ❖ あなたにとつては、難しい問題でしょうね。
 - ❖ 一般的には難しくないという意味を含む
- ❖ 丁寧な形では「にとりましては」となる

47

～にとっても

- ❖ にとっても
 - ❖ 視点や立場を累加したり転換したりする用法
 - ❖ 売り手にとっても、買い手にとってもチャンスだ。
 - ❖ 台湾の市場には多くの食品や食材が並んでいる。その多くは、日本人にとっても魅力的なものである。
 - ❖ 評価の視点を(台湾人から)日本人に転換している
- ❖ 丁寧な形では「にとりましても」となる

48

練習問題

- ❖ にとつて／にとつての／にとつては／ にとつてもから、最も
適当なものを選んで入れなさい。
- ❖ 学ぶことは、みんな [] 大切なことだ。
- ❖ 学生 [] 勉強をすることが仕事である。
- ❖ 本人だけでなく、親 [] 嬉しいことだ。
- ❖ 日本 [] 課題は、社会の活性化である。
- ❖ 社会 [] 必要なのは、持続的発展です。

49

練習問題（解答）

- ❖ にとつて／にとつての／にとつては／ にとつてもから、最も
適当なものを選んで入れなさい。
- ❖ 学ぶことは、みんな [にとつて] 大切なことだ。
- ❖ 学生 [にとつては] 勉強をすることが仕事である。
- ❖ 本人だけでなく、親 [にとつても] 嬉しいことだ。
- ❖ 日本 [にとつての] 課題は、社会の活性化である。
- ❖ 社会 [にとつて] 必要なのは、持続的発展です。

50

にしては

51

～にしては：意味・用法

- ❖ ～にしては：期待と現実に差があること(不一致)を示す
- ❖ 一流大学の学生にしては頭が悪い。

❖ 期待・想定→ 一流大学の学生は頭が良いはずだ

❖ 現実・実際→ 頭が悪い

- ❖ 良いことについても悪いことについても使用できる
- ❖ 勉強しなかったにしては、悪くない点数だ。 [良い]
- ❖ 有名店の料理にしては、安い食材ばかりだ。 [悪い]

52

「にしては」 と 「(な)のに」

- ❖ 「(な)のに」：前後の内容の不一致を示す
- ❖ 一流大学の学生なのに頭が悪い。
 - ❖ 『一般的な人』を基準に比較している
 - ❖ 『一般的な人』と比較して頭が悪いということ
- ❖ 一流大学の学生にしては頭が悪い。
 - ❖ 『一般的な一流大学の学生』を基準に比較している
 - ❖ 『一般的な人』と比較しても頭が悪いかは不明

53

「にしては」 と 「の割には」

- ❖ 「の割には(は)」：一般を基準にしたときの程度を示す
- ❖ 一流大学の学生の割には頭が悪い。
- ❖ 一流大学の学生にしては頭が悪い。
 - ❖ 「の割には」→特に話し手の気持ちなどは表わさない
 - ❖ 「にしては」→失望する気持ちなどを含むことが多い
 - ❖ 若者の割には考えが古い。 [事実の記述]
 - ❖ 若者にしては考えが古い。 [失望・非難]

54

として

55

として：意味・用法

- ❖ ～として：行為を行なう立場や資格を示す
 - ❖ 大臣が政府代表として会議に参加した。 [立場・資格]
 - ❖ 親としてできるだけの援助を与える。
 - ❖ 反政府組織を交渉の相手として認める。 [資格]
- ❖ 「挙げられる」「考えられる」などと伴って名目を表わす
 - ❖ 低カロリーであることが、特徴として挙げられる。
 - ❖ 新制度では、人件費抑制がメリットとして考えられる。
 - ❖ 「特徴」「メリット」と呼ぶことができる（名目）

56

として：文型

- ❖ 立場や資格を示す「として」には主に2つの文型がある
 - ❖ [名詞1] が [名詞2] として [動詞]
 - ❖ 外務大臣が代表として参加する。
 - ❖ 行為の主体となるものの立場や資格を示す
 - ❖ [名詞1] が [名詞2] を [名詞3] として [動詞]
 - ❖ 総理大臣が外務大臣を代表として派遣する。
 - ❖ 経理係が使途不明金を雑費として処理する。
 - ❖ 行為の対象となるものの立場や資格を示す

57

～として：例文

◆ 例文

- ◆ ニューヨークでの会議に講演者として招かれた。
- ◆ 今年からは、俳優として活動することになった。
- ◆ 知識がないのは、学生として恥ずかしいことだ。
- ◆ 台北 101 は世界一高いビルとして知られていた。
- ◆ 連体修飾では「としての」となる
- ◆ 社長には、組織の代表者としての責任がある。

58

「として」と「にとって」①

- ◆ ～として：行為を行なう立場や資格を示す
- ◆ ～にとって：評価・判断の基準となる立場を示す
 - ◆ 子どもの教育は、親として 最低限の義務だ。
 - ◆ 「として」には行為や動作の意味が含まれる
 - ◆ 子どもの教育は、親として 最低限の義務だ。
└ 行なうべき
 - ◆ 子どもの教育は、親にとって 最低限の義務だ。

59

「として」と「にとって」②

- ◆ ～として：行為を行なう立場や資格を示す
- ◆ ～にとって：評価・判断の基準となる立場を示す
 - ◆ ?家賃の値上げは、住人として 深刻な問題だ。
 - ◆ 家賃の値上げは、住人にとって 深刻な問題だ。
- ◆ 述語に動作性のない場合は「にとって」が自然
 - ◆ 家賃の値上げは、住人として 無視できない問題だ。
 - ◆ 動詞「無視する」があるため自然な表現となる

60

～としては

- ◊ 判断する主体や立場を示す用法
 - ◊ 委員会としては、反対です。 [主体]
 - ◊ 親としては、賛成できない。 [立場]
- ◊ 名目を示す用法（前置き用法）
 - ◊ 特徴としては、低コストであることが挙げられる。
- ◊ 立場や資格を強調する用法
 - ◊ あなたを社員としては雇用できない。
- ◊ 対比を示す用法
 - ◊ 選手としては評価できない。

61

「としては」の丁寧な形

- ◊ としましては
 - ◊ 「としては」の丁寧な形
 - ◊ 親としましては、どんな子でもかわいいのです。
 - ◊ 旬の食材としましては、サヨリがおすすめです。
- ◊ といたしましては
 - ◊ 「としては」の丁寧な形
 - ◊ 私どもといたしましては、精一杯の条件なのです。
 - ◊ 当時といたしましては、最善だったと思われます。

62

比較を示す「としては」

- ◊ 比較する対象の条件と比較の基準を示す用法
 - ◊ 『[名詞1] は [名詞2] としては～』の文型をとる
 - ◊ 彼は選手としては背が低い。
 - ◊ (この店は) 田舎の店としては悪くない。
 - ◊ 『選手』の条件で『他の選手』を基準に比較する
 - ◊ 「の中では」で言い換えることができる
 - ◊ 彼は選手の中では背が低い。
 - ◊ (この店は) 田舎の店の中では悪くない。

63

「としては」と「にしては」

- ❖ 比較する対象の条件と比較の基準を示す用法
 - ❖ 「としては」は、期待や想定を含まない
 - ❖ 彼は選手としては背が低い。（事実を述べている）
 - ❖ 彼は選手にしては背が低い。
 - ❖ 「にしては」は期待に反するという意味を含む
 - ❖ 最初としてはよくできた。
 - ❖ 『最初』という条件で比較するならばの意味
 - ❖ 最初にしてはよくできた。
 - ❖ 『最初』は失敗しやすいものと想定している

64

③によって／を通じて／を通して…

65

によって

66

～によって：意味

- ◊ ～によって：方法・手段／根拠・拠点／原因・理由を示す
 - ◊ 新しい理論 によって 治療をする。 [方法・手段]
 - ◊ 電子メール によって 連絡します。 [方法・手段]
 - ◊ 学校のルール によって 処分する。 [根拠・拠点]
 - ◊ テストの結果 によって 判断する。 [根拠・拠点]
 - ◊ 料理人 によって 調理方法が違う。 [根拠・拠点]
 - ◊ 台風 によって 停電の被害が出た。 [原因・理由]
 - ◊ 委員会を病気 によって 欠席する。 [原因・理由]

67

～によって：用法

- ◊ 方法・手段／根拠・拠点／原因・理由を示す用法（基本）
 - ◊ 人間の経済的行動を実験によって明らかにする。
- ◊ 受動態で動作の主体を示す用法
 - ◊ 「作る」「書く」「建てる」「発見する」「設計する」など《作成》《創造》の意味を持つ動詞の場合に用いる
 - ◊ 構文『A が B によって Cされる』
 - ◊ 『運命』はベートーヴェンによって作曲された。
 - ◊ *『運命』はベートーヴェンに作曲された。

68

～によって：受動態

- ◊ 例文
- ◊ 受動態で動作の主体を示す用法
 - ◊ 当時の日本政府によって定められた規則である。
 - ◊ 地震によって引き起こされた火災で死者が出た。
 - ◊ 迷惑メールは、悪質な業者によって発信される。
 - ◊ ネットへの接続がシステムによって拒否された。
 - ◊ 歴史的建築物が、戦闘行為によって破壊された。
 - ◊ 研究者によって難病のメカニズムが解明された。

69

～によって：連体修飾①

- ◊ 連体修飾では「による」「によっての」となる
- ◊ 電話による／によっての連絡があった。 [方法・手段]
- ◊ ルールによる／によっての処分を行う。 [根拠・拠点]
- ◊ 用法によって使用できる語形に違いがある

	による	によっての
方法・手段	○	○
根拠・拠点	○	○
原因・理由	○	×
受動態	○	×

70

～によって：連体修飾②

- ◊ 台風による停電があった。 [原因・理由]
- ◊ *台風によっての停電があつた。 [原因・理由]
- ◊ 『こころ』は、漱石による作品だ。 [受動態]
- ◊ *『こころ』は、漱石によつての作品だ。 [受動態]

	による	によっての
方法・手段	○	○
根拠・拠点	○	○
原因・理由	○	×
受動態	○	×

71

～によりまして／～により

- ◊ によりまして：「によって」の丁寧な形
- ◊ 諸事情によりまして、来月末まで休業いたします。
- ◊ 法律の規定によりまして、本委員会は成立します。
 - ◊ 主にビジネスの場面や公的な場面で用いられる
- ◊ により：「によって」の形式的な表現
 - ◊ 本案では災害により被害を受けた企業の救済を目指す。
 - ◊ 人口の減少により、多くの自治体が税収不足の状態だ。
 - ◊ 主に公的な場面や新聞などの報道で用いられる

72

～によつては

◆ によつては

- ◆ 根拠・拠点を強調する用法
 - ◆ 普通は5月だが、地域 によつては 9月に行なう。
 - ◆ 場合 によつては 会場を室内に変更して実施する。
 - ◆ 気象条件 によつては 出発を延期することがある。
 - ◆ 『条件(の違い)』の意味を表わすことが多い
 - ◆ 調理方法 によつては おいしくなるかもしれない。
注) 方法を示す用法ではない。『調理の条件に違いがあることが判断の根拠となる』ことを示している

73

(～か)～かによつて

- ◆ 行為や判断の根拠・拠点となる条件(の選択)を示す用法
 - ◆ 文型『[疑問詞]～かによつて』
 - ◆ どのランクのホテルかによつて、旅行代金が変わる。
 - ◆ 文型『～か～ないかによつて』
 - ◆ お店の評価は、客が来るか来ないかによつて決まる。
 - ◆ 文型『～か [疑問詞] かによつて』
 - ◆ お店の評価は、客が来るかどうかによつて決まる。

74

「によつて」と「で」

- ◆ 「によつて」は格助詞「で」に置き換えが可能
 - ◆ 投薬 によつて／で 治療する。 [方法・手段]
 - ◆ 規則 によつて／で 処分する。 [根拠・拠点]
 - ◆ 発熱 によつて／で 欠席する。 [原因・理由]
 - ◆ 条件(の違い)を表わす場合は置き換えられない
 - ◆ 天候 によつて／*で 中止する。 [根拠・拠点]
- ◆ 「によつて」の方が「で」よりも硬い表現となる

75

「によって」と「から」

- ◊ 格助詞「から」に置き換えが可能な場合もある
 - ◊ 法則性 によって／で／から 判断する。 [根拠・拠点]
 - ◊ 規則 によって／で／*から 処分する。 [根拠・拠点]
 - ◊ 判断の根拠を示す場合は「から」で置き換え可能
 - ◊ 不注意 によって／で／から 指を切る。 [原因・理由]
 - ◊ 発熱 によって／で／*から 欠席する。 [原因・理由]
 - ◊ 最初の原因を示す場合は「から」で置き換え可能
- ◊ 「によって」の方が「から」よりも硬い表現となる

76

「によって」と「によると」

- ◊ ~によると：伝聞の表現などで情報源を表わす
 - ◊ 新聞によると、選挙は決選投票になるらしい。
 - ◊ *新聞によつて、選挙は決選投票になるらしい。
 - ◊ *新聞により、選挙は決選投票になるらしい。
- ◊ 「によって」には情報源を表わす用法はない
- ◊ 「～によれば」でも同じ意味を表わすことができる
 - ◊ 新聞によれば、選挙は決選投票になるらしい。

77

「によって」と「のために」

- ◊ のために：原因・理由を表わす／目的を表わす
 - ◊ 台風 のために／によって 飛行機が欠航した。 [原因]
 - ◊ 委員会を病気 のために／によって 欠席する。 [理由]
 - ◊ 「のために」→『原因と結果の関係』に重点
 - ◊ 「によって」→『結果の生じる事情』に重点
 - ◊ ケガ のために／によって 引退する。
- ◊ 目的を表わす用法では「によって」に置き換えられない
 - ◊ 成功 のために／*によって 努力する。

78

練習問題

- ❖ によって／によっての／によつては／によるから、最も適當なものを選んで入れなさい。
- ❖ 今回の意識調査はインタビュー〔 〕行なう。
- ❖ 個人的な都合〔 〕欠席は、一切認めません。
- ❖ 化粧のし方〔 〕美人に見えるかもしれない。
- ❖ 何を食べさせるか〔 〕成長に差が出てくる。
- ❖ 投票ではなく話し合い〔 〕決定するべきだ。

79

練習問題（解答）

- ❖ によって／によっての／によつては／によるから、最も適當なものを選んで入れなさい。
- ❖ 今回の意識調査はインタビュー〔によって〕行なう。
- ❖ 個人的な都合〔による〕欠席は、一切認めません。
- ❖ 化粧のし方〔によつては〕美人に見えるかもしれない。
- ❖ 何を食べさせるか〔によって〕成長に差が出てくる。
- ❖ 投票ではなく話し合い〔によって〕決定するべきだ。

80

つう
を通じて

81

～を通じて：意味

- ❖ ～を通じて：手段・経路を示す
 - ❖ 書籍 を通じて 広い知識を得る。
 - ❖ 書籍 によって 広い知識を得る。
 - ❖ **方法・手段を示す「によって」で置き換えられる**
 - ❖ 知人 を通じて 購入した。／書店 を通じて 注文した。
 - ❖ *知人 によって 購入した。／*書店 によって 注文した。
 - ❖ 経由点や仲介者を表わす場合は置き換えられない

82

～を通じて：用法

- ❖ 手段・経路を示す用法（基本の用法）
 - ❖ 議論 を通じて 研究のアイディアを得る。 [手段]
 - ❖ インターネット を通じて 情報が広まる。 [経路]
 - ❖ 高校時代の同級生 を通じて 知り合った。 [仲介]
- ❖ 範囲の全体を示す用法
 - ❖ 台湾では、一年 を通じて スイカが食べられる。
 - ❖ 夏期オリンピックは世界 を通じて 放送される。
 - ❖ それぞれ「一年中」「世界中」の意味になる

83

～を通じて：例文

- ❖ 例文
 - ❖ 農業の体験 を通じて 食文化への理解が深まった。
 - ❖ 携帯電話 を通じて 動画が視聴できるようになる。
 - ❖ ビジネスの可能性をユーザーの声 を通じて 探る。
- ❖ 連体修飾では「～を通じた」「～を通じての」となる
 - ❖ 環境技術の開発 を通じた 国際貢献を模索する。
 - ❖ 環境技術の開発 を通じての 国際貢献を模索する。

84

～を通じまして／～を通じ

- ❖ を通じまして：「を通じて」の丁寧な形
 - ❖ 先の件は、弊社担当を通じましてご連絡申し上げます。
 - ❖ 実験を通じまして、制度の導入を検討してまいります。
 - ❖ 主にビジネスの場面や公的な場面で用いられる
- ❖ を通じ：「を通じて」の形式的な表現
 - ❖ 技術開発を通じ、よりよいサービスの提供を目指す。
 - ❖ 人材の交流を通じ両国間の友好親善関係を深めたい。
 - ❖ ビジネスの場面や公的な場面、報道で用いられる

85

「を通じて」と「によって」①

- ❖ 両者は前後の内容の結びつきの強さに違いがある
 - ❖ 書籍を通じて 広い知識を得る。
 - ❖ 書籍によって 広い知識を得る。 [より直接的]

前後の 結びつき	表示する 意味	手段	原因
強い			のために
↓			によって
弱い	を通じて		

86

「を通じて」と「によって」②

- ❖ 手段を表わす場合は相互に置き換え可能
 - ❖ 実験を通じて／によって／で 検証する。
 - ❖ 手段を表わす場合は「で」とも置き換え可能
 - ❖ 直接の手段を表わす場合には「によって」が自然
 - ❖ 選挙を通じて／◎によって 大統領を選ぶ。

実験→(分析・計算...)→検証	選挙→大統領選出
------------------	----------

- ❖ 経路を表わす場合は「を通じて」の方が自然になる
 - ❖ テレビ ◎を通じて／によって 投票を呼びかける。

87

とお を通して

88

～を通して：意味

- ◊ 意味・用法は『～を通じて』とほぼ同じ
- ◊ 方法・手段を示す用法（基本の用法）
 - ◊ テレビ報道 を通して／によって 知った。
 - ◊ 知人 を通して／*によって 契約した。
 - ◊ 経由点や仲介者を表わす場合は置き換えられない
 - ◊ 範囲の全体を示す用法
 - ◊ 季節 を通して 美しい自然が楽しめる宿です。
- ◊ 連体修飾では「を通した」「を通しての」の形になる

89

「を通して」と「を通じて」

- ◊ ほとんどの場合、相互に置き換えることができる
 - ◊ リサさんとは、研修 を通して／を通じて 知り合った。
 - ◊ 「通じて」の方がやや形式的な語感がある
- ◊ 主体的な行為では「を通して」の方が自然になる
 - ◊ 用件は秘書 ◎を通して／○を通じて 連絡して下さい。
- ◊ 物理的に経由する意味では「を通して」を用いる
 - ◊ カーテン を通して／?を通じて 部屋の中を見ている。

90

類似表現

91

「に基づいて」 ^{もと} と 「によって」

- ◊ ~に基づいて：根拠・基盤を示す
- ◊ 法律 に基づいて／によって 処罰する。 [根拠]
- ◊ 結果 に基づいて／によって 判断する。 [根拠]
 - ◊ 根拠を示す場合には「によって」で置き換えられる
 - ◊ 「に基づいて」 → 〈合致させる〉意味が感じられる
- ◊ 資料 に基づいて／？によって 議論する。 [基盤]
- ◊ 史実 に基づいて／？によって 構成する。 [基盤]
 - ◊ 基盤を示す場合は「によって」では置き換えにくい
- ◊ 「～に基づき」（形式的な表現の形）についても同様

92

「に基づく」 ^{もと} と 「により」

- ◊ ~に基づく：「～に基づいて」の連体修飾形
- ◊ 根拠・基盤を示す
 - ◊ データに に基づく／による 判断だった。 [根拠]
 - ◊ 実際の事件 に基づく／??による 作品だ。 [基盤]
 - ◊ 根拠を示す場合には「による」で置き換えられる
- ◊ 直接の原因を表わす
 - ◊ 前方不注意 に基づく／による 事故だった。 [原因]
 - ◊ 原因・理由を示す「による」に置き換えられる

93

「に応じて」と「によって」①

- ❖ に応じて：状況に合わせる意味を示す
 - ❖ 市民の要望 に応じて／によって 駅が建設された。
 - ❖ お客様の意見 に応じて／によって 運営されます。
 - ❖ 要求などに合わせる場合には「によって」が使える
 - ❖ に応じて→何かに『対応する』意味を表わす
 - ❖ によって→何かが『根拠となる』意味を示す
 - ❖ 相手の意見 に応じて／*によって あいづちをうつ。
 - ❖ 時機や時間に合わせる場合「によって」は使えない

94

「に応じて」と「によって」②

- ❖ に応じて：変化・程度に合わせる意味を示す
 - ❖ 年齢 に応じて／によって 薬の量が決まります。
 - ❖ 変化や程度の意味を含まない文では使いにくい
 - ❖ 学生 *に応じて／によって やる気が違う。
 - ❖ 学生 に応じて／によって 問題を**変える**。
 - ❖ 人口の流入 に応じて／によって 住宅建設も増えている。
 - ❖ 時間の経過 ??に応じて／によって 被害実態が**判明した**。
 - ❖ 顧客の増加 に応じて／??によって サービス**を充実する**。
 - ❖ に応じて→意図的・積極的に対応する意味を含む

95

「にそって」と「によって」①

- ❖ ～にそって：『適合させる』『合致させる』の意味を示す
 - ❖ 当初の計画 にそって／によって／に基づいて 行なう。
 - ❖ 「によって」「に基づいて」とも置き換えが可能
 - ❖ 置き換えられる場合にも意味合いの違いがある
 - ❖ 教科書 にそって／によって／に基づいて 出題する。
 - ❖ にそって→できるだけ教科書に合わせて出題をする
 - ❖ によって→教科書を使って出題する（手段の意味）
 - ❖ に基づいて→教科書を基盤に(関連問題も)出題する

96

「にそって」と「によって」②

- ❖ ～にそって：『適合させる』『合致させる』の意味を示す
- ❖ 時間 にそって／*によつて／??に基づいて 再現する。
 - ❖ 時間経過を含む語では「にそって」が自然になる
- ❖ 読者投稿 ?にそって／によって／に基づいて 構成する。
 - ❖ ぴったり一致しない場合「にそって」では不自然
- ❖ ～にそって：物理的に近接した状態を続ける意味を示す
- ❖ お寺の辻 にそって／*によつて／*に基づいて 歩く。
 - ❖ 「によって」「に基づいて」では置き換えられない

97

「に即して」^{そく}と「によって」

- ❖ ～に即して：『合致させる』の意味を示す
- ❖ 生活実態 に即して 補助金を支給する。
 - ❖ ⇔「によって」「に応じて」「に基づいて」「にそって」
 - ❖ 「に即して」では〈ぴったり合わせる〉意味が強い
 - ❖ 筆者の考え に即して／にそって 説明せよ。
 - ❖ 意味は同じだが「に即して」の方が硬い表現
- ❖ 天候 *に即して／によって 開催の是非を定める。
- ❖ 天候 *に即して／によって／に応じて 会場を変える。
 - ❖ 条件や変化を表わす場合「に即して」は使えない

98

「にわたって」と「を通じて」

- ❖ ～にわたって：量的な程度の広がりを示す
- ❖ 全世界 にわたって／を通じて／を通して 放送する。
- ❖ 5カ国 にわたって／*を通じて／*を通して 販売する。
 - ❖ 『販売範囲の広がりが5カ国』だという意味なので、範囲の全体を示す「を通じて／を通して」では不自然
- ❖ 生活の様々な面 にわたって お世話になっています。
- ❖ 列車事故の現場で、細部 にわたって 調査を行なう。
- ❖ 「～にわたり」（形式的な表現の形）についても同様
- ❖ 連体修飾形「にわたる」と「を通じた／通した」も同様

99

複合格助詞

④にあたって／に際して…

100

にあたって

101

～にあたって：意味

- ❖ ～にあたって：〈特定の場面〉での《その時点》を示す
- ❖ 補助を申請する にあたって 以下の点にご注意ください。
- ❖ 開会 にあたって 会長のスミスよりご挨拶申しあげます。
 - ❖ 挨拶での前置きを表わす場合にもよく使われる
 - ❖ 重要な場面や特別な事柄を表わすことが多い
 - ❖ 講座初回 にあたって、今後の流れをお話しします。
 - ❖ 卒業する にあたって、この4年間を振り返りたい。
- ❖ 主に行行為を表わし、(一般的な)状態は表わしにくい
 - ❖ *安全／安全確保 にあたって 重要なことです。

102

～にあたって：用法

- ❖ 基本の用法（名詞・動詞・動詞の語幹に接続）
 - ❖ 年頭 にあたって ごあいさつ申し上げます。 [名詞]
 - ❖ 引退する にあたって 感謝の意を伝えたい。 [動詞]
 - ❖ 入学 にあたって 心配なことも多い。 [動詞の語幹]
 - ❖ 一般に、夕形（過去形）には接続しない
- ❖ トピック（話題）を前置きして表わす用法
 - ❖ 契約 にあたって、以下の点にご注意ください。
- ❖ タイトル（題名）やテーマを表わす場合がある
 - ❖ カードのご利用 にあたって [文書のタイトル]

103

～にあたって：例文

- ❖ 社長就任にあたって、抱負を申し述べたいと思います。
- ❖ 今回の委員会にあたって、以下の問題群を提議したい。
- ❖ 発表の申込にあたって注意することは以下の通りです。
- ❖ 社会に出るにあたって必要なマナーを学んでおきたい。
- ❖ これは、ペットを飼うにあたって守るべきルールです。
- ❖ 獎学金の申請にあたって、以下の書類を用意すること。
- ❖ 研修にあたって目標とすべきは、スキルの向上である。

104

～にあたって：連体修飾

- ❖ 連体修飾では「にあたっての」となる
 - ❖ 以下、卒業論文を書くにあたっての注意事項を示す。
 - ❖ 大臣より開催にあたってのメッセージが寄せられた。
 - ❖ 面接にあたっての基本的な心構えを記した本である。
 - ❖ 建築にあたっての届出をしていなかつたことらしい。
 - ❖ タイトルやテーマの一部に含まれることも多い
 - ❖ 『研究会加入にあたっての手引き』
 - ❖ 工場見学にあたっての注意事項

105

～にあたりまして／～にあたり

- ❖ にあたりまして：「にあたって」の丁寧な形
 - ❖ 新年を迎えるにあたりまして、ご挨拶申し上げます。
 - ❖ 常任理事就任にあたりまして、抱負を申し述べます。
 - ❖ あいさつでの前置きに用いられることが多い
- ❖ にあたり：「にあたって」の形式的な表現
 - ❖ 受講にあたり用意すべきもののリストを配布する。
 - ❖ 食品の輸入にあたり、証明証の提出を求められた。
 - ❖ 「にあたって」よりもやや硬い表現として用いる

106

「とき」「場合」との違い①

- ❖ 一般的な時点を示す→「とき／場合」で置き換え可能
 - ❖ 申請する にあたって 以下のことに注意すること。
 - ❖ 申請する ときに／場合 以下のことに注意すること。
- ❖ 個別の事柄を示す場合には意味の違いがある
 - ❖ 入学する にあたって 不安なことが多い。
 - ❖ 『入学する』ことは確実： 入学するので不安
 - ❖ 入学する ときに／場合 不安なことが多い。
 - ❖ 『入学する』ことは不確実： 入学するなら不安

107

「とき」「場合」との違い②

- ❖ 挨拶での前置きは「とき」「場合」では置き換えできない
 - ❖ 新年を迎える にあたって ご挨拶します。
 - ❖ 〈現在〉 = 〈新年を迎えるとき〉
 - ❖ 新年を迎える とき(に) ご挨拶します。 [意味が異なる]
 - ❖ 〈現在〉 ≠ 〈新年を迎えるとき〉 → 約束をする表現
 - ❖ 新年を迎える *場合 ご挨拶します。
 - ❖ 新年を迎えることは確実なので「場合」は使えない
- ❖ 『にあたって』 → 今ここで実現している事柄を示す

108

にあたって／に関して／について

- ❖ 一般的な事柄を示す場合には置き換えできることがある
 - ❖ (奨学金の)申請 にあたって 窓口に問い合わせる。
 - ❖ (奨学金の)申請 に関して／について 窓口に問い合わせる。
- ❖ 「～にあたって」は行為を表わすのが基本
 - ❖ *奨学金にあたって 窓口に問い合わせる。
 - ❖ 奨学金 に関して／について 窓口に問い合わせる。
- ❖ 動詞に接続するときは置き換えできない（原則）
 - ❖ 申請する にあたって 窓口に問い合わせる。
 - ❖ *申請する に関して／について 窓口に問い合わせる。

109

～にあたっては

- ❖ にあたっては
 - ❖ 〈特定の場面＋時点〉を想定して限定する用法
 - ❖ 解答の記入 にあたっては 鉛筆を使用すること。
 - ❖ チケットの購入 にあたっては 登録が必要です。
 - ❖ ご利用 にあたっては 以下の点にご注意下さい。
 - ❖ 取引 にあたっては、事前の話し合いが重要だ。
 - ❖ 勉強を始める にあたっては よい解説書だろう。
 - ❖ 商用利用 にあたっては 規定の料金が必要です。

110

にあたっては／では

- ❖ 「にあたっては」は「では」で置き換え可能
 - ❖ 解答の記入 にあたっては／では 鉛筆を使いなさい。
 - ❖ 取引 にあたっては／では、話し合いが重要である。
- ❖ 動詞に接続する場合には置き換えできない
 - ❖ 答えを書く にあたっては／*では 鉛筆を使うこと。
 - ❖ 話題を前置きする用法では置き換えできない
 - ❖ 利用 にあたっては／*では 残高にご注意下さい。

111

にあたっては／ときは／場合は

- ❖ 「にあたっては」は「ときは／場合は」で置き換え可能
 - ❖ 勉強を始める にあたっては よい本だ。
 - ❖ 勉強を始める とき(には)は／場合(に)は よい本だ。
- ❖ 名詞に接続する場合は「の」が必要
 - ❖ 商用利用 にあたっては 有料です。
 - ❖ 商用利用 のとき(には)は／の場合(に)は 有料です。
- ❖ 3類動詞の語幹形には接続しない
 - ❖ 利用 にあたっては／*ときは／*場合は ご注意下さい。
 - ❖ 利用 するときは／する場合は ご注意下さい。

112

にあたっては／においては

- ❖ においては：(事柄の成立する)場合や範囲を限定して示す
- ❖ 記入 にあたっては／においては ペンを使用すること。
 - ❖ ともに限定の意味を含むので置き換え可能となる
 - ❖ にあたっては→記入するそのときには [時点]
 - ❖ においては→記入する状況・事態では [場合]
- ❖ 取引開始 にあたっては／??においては 連絡が必要です。
 - ❖ 時間の意味が強い場合は「にあたっては」が自然
- ❖ 店を始める にあたっては／??においては 場所が大切だ。
 - ❖ 「～にあたっては」の方が動詞に接続しやすい

113

練習問題

- ❖ にあたっては／においては のうち適当な方を入れなさい。
- ❖ 人生 〔 〕 いろいろな出会いがある。
- ❖ 屋台を始める 〔 〕 登録が必要だ。
- ❖ 危機 〔 〕 冷静な判断が求められる。
- ❖ 危機に対処する 〔 〕 国際協力を強化すべきだ。

114

練習問題（解答・解説）

- ❖ にあたっては／においては のうち適當な方を入れなさい。
- ❖ 人生〔においては〕いろいろな出会いがある。
事実の成立範囲を「人生」に限定／人生は特定の時点ではない
- ❖ 屋台を始める〔にあたっては〕登録が必要だ。
「始める」は時間的な意味が強い／動詞に接続している
- ❖ 危機〔においては〕冷静な判断が求められる。
「危機」は一般的な状態を示している（「あたっては」→行為）
- ❖ 危機に対処する〔にあたっては〕国際協力を強化すべきだ。
「対処する」は行為を示している／動詞に接続している

115

に際して^{さい}

116

～に際して：意味

- ❖ ～に際して：〈特定の場面〉での《その時点》を示す
- ❖ 出発するに際して 注意事項をお話しておきます。
- ❖ アメリカ入国に際して 顔写真の撮影が必要である。
- ❖ 設立に際して 必要な書類を用意しているところだ。
 - ❖ 一般に、夕形（過去形）には接続しない
- ❖ 行為や状態を表わさない語には接続しない
 - ❖ 受講に際して 費用はかかりません。 [受講する]
 - ❖ *講座に際して 費用はかかりません。

117

～に際して：用法

- ❖ 基本の用法（名詞・動詞・動詞の語幹に接続）
 - ❖ 地震 に際して 予想される被害に対応する。 [名詞]
 - ❖ 出席する に際して 必要な費用を請求する。 [動詞]
 - ❖ 開発 に際して 事前の調査を行なう。 [動詞の語幹]
- ❖ トピック(話題)を前置きして表わす用法
 - ❖ 契約 に際して、以下の点にご注意ください。
- ❖ タイトル(題名)やテーマを表わす場合がある
 - ❖ 「新版の刊行 に際して」 [文書のタイトル]

118

～に際して：例文

- ❖ 給与の算定 に際して コンピュータシステムを利用する。
- ❖ 国際スポーツ大会の開催 に際して 企業に寄付を求める。
- ❖ 予算の要望 に際して 不必要なものはすべてカットした。
- ❖ ソフト利用 に際して 生じる不利益には責任を負わない。
- ❖ 連体修飾では「～に際する」「～に際しての」となる
 - ❖ 役所に行き、転居 に際する 様々な手続きを行なった。
 - ❖ 受験 に際しての 留意事項を以下にまとめておきます。
 - ❖ 「～に際した」の形が使われることもある(少数)

119

～に際しまして／～に際し

- ❖ に際しまして：「に際して」の丁寧な形
 - ❖ ご来場に際しましてマイカーはご遠慮ください。
 - ❖ 開会に際しまして、一言ごあいさついたします。
 - ❖ 主にビジネスの場面や公的な場面で用いられる
- ❖ に際し：「に際して」の形式的な表現
 - ❖ 公文書館の利用に際し、事前の許可が必要になる。
 - ❖ 新理事長への就任に際し、下記のとおり表明する。
 - ❖ 離婚に際し、双方の財産を調査しているところだ。
 - ❖ 主に公的な場面や硬い書きことばで用いられる

120

～に際しては

❖ に際しては

- ❖ 〈特定の場面+時点〉を想定して限定する用法
 - ❖ ユーザー登録 に際しては 住所の記載が必要です。
 - ❖ 論文の審査 に際しては 論理的に話す力が重要だ。
 - ❖ 特別展示室のご利用 に際しては 料金が必要です。
 - ❖ 記入 に際しては 必ず記入例を参照してください。
 - ❖ 購入する に際しては、型番を確認してください。
 - ❖ 分析する に際しては 誤差が小さいようにしたい。

121

に際して／にあたって①

- ❖ 「に際して」と「にあたって」は置き換え可能
 - ❖ 分析(する) に際して スーパーコンピュータを使う。
 - ❖ 分析(する) にあたって スーパーコンピュータを使う。
 - ❖ 同じ意味で使うことができる（相互に置き換え可能）
- ❖ あいさつで前置きする場合にも置き換え可能
 - ❖ 開会 に際して ごあいさつ申し上げます。
 - ❖ 開会 にあたって ごあいさつ申し上げます。
 - ❖ ただし、慣用で「にあたって」の方がよく使われる

122

に際して／にあたって②

- ❖ 「にあたって」→行為について使うのが基本
 - ❖ 外からの危険 に際して 生物は必ず逃げようとする。
 - ❖ *外からの危険 にあたって 生物は必ず逃げようとする。
 - ❖ 「に際して」には〈ある状態に出会う〉意味がある
- ❖ 地震 に際して 生じる揺れをゴムで吸収する。
 - ❖ *地震 にあたって 生じる揺れをゴムで吸収する。
 - ❖ 「に際して」には〈ある出来事に遭う〉意味がある

123

類似表現

124

～際(に)

- ❖ ～際(に)：「そのとき(に)」「場合(に)」の意味を示す
- ❖ 登録証は受験の際／とき／場合に必要です。
- ❖ 申請があった際／とき／場合に判断します。
 - ❖ 「際(に)」は「とき／場合(に)」よりも硬い表現
- ❖ 帰国する際／とき／？場合に返してください。
- ❖ 就職の際／とき／＊場合に世話になった人だ。
- ❖ その際／？とき／＊場合はありがとうございました。
 - ❖ 「際(に)」は「場合(に)」より〈時間〉の意味が強い
 - ❖ 「際(に)」では「とき(に)」より特別な事情を感じる

125

この際

- ❖ この際：「こういう状況」の意味を示す
 - ❖ この際、法律なんてどうでもいいんじゃないのかな。
 - ❖ この際だから、どちらも買うというのはどうだろう。
 - ❖ この際なら、もっと豪華で高価な食事をしませんか。
 - ❖ この際にテレビだけではなくDVDも買い替えようか。
 - ❖ 『特別な状況だ』『いい機会だ』などの意味を示す
 - ❖ 慣用的用法で「とき」「場合」には置き換えできない

126

～際(に)／～に際して

- ❖ 「そのとき」の意味を示す場合は相互に置き換え可能
- ❖ 登録証は受験 の際に／に際して 必要となります。
- ❖ もし買う 際には／＊に際しては 知らせてほしい。
 - ❖ 「に際して」は仮定（不確実）の意味は示しにくい
- ❖ 申請があった 際に／＊に際して 判断します。
- ❖ 一般に「に際して」はタ形（過去形）に接続しない
- ❖ 以上、開会 ＊の際の／に際しての 挨拶といたします。
- ❖ 「際(に)」は〈いま・ここ〉の出来事は示しにくい

127

⑤をもとにして／のもとに（のもとで） ...

128

をもとにして

129

～をもとにして：意味・用法

- ❖ ～をもとにして：〈基礎にする・基本として利用する〉意味
 - ❖ 新聞に掲載される情報 をもとにして 投資する。
 - ❖ 実際の経験 をもとにして 書かれた小説である。
 - ❖ 親の援助 をもとにして 生活する。→他の収入もある
 - ❖ 親の援助 によって 生活する。→援助だけで生活
 - ❖ 無作為的関係・自然なつながりは表わしにくい
 - ❖ *独特の地形 をもとにして 現在の地名になった。
 - ❖ 独特の地形 によって／から 現在の地名になった。

130

～をもとにして：意味・用法

- ❖ ～をもとにして：〈基礎にする・基本として利用する〉意味
 - ❖ 『使用する・利用する』意味を含むことが多い
 - ❖ *ファンの声援 をもとにして 頑張ることができた。
 - ❖ ファンの声援 によって 頑張ることができた。
 - ❖ 名詞に接続して用いられる（動詞・形容詞不可）
 - ❖ 考え／考えたこと／*考える をもとにして 発表する。
 - ❖ 連体修飾では「をもとにした」となる
 - ❖ 台湾のイメージ をもとにした カクテルを考案する。

131

～をもとにして：例文

- ❖ 住民アンケートをもとにして対策を考える。
- ❖ 地域の伝承をもとにして制作された映画だ。
- ❖ この結果をもとにして、研究が進むだろう。
- ❖ 過去のデータをもとにして数値を算出する。
- ❖ 旧版をもとにしてわかりやすく書き直した。
- ❖ 専門誌の記事をもとにして報告を作成した。
- ❖ 退職金をもとにして、小さなお店を開いた。

132

～をもとにしまして／～をもとに

- ❖ をもとにしまして：「をもとにして」の丁寧な形
 - ❖ 留学の経験をもとにしまして、お話しをしていきます。
 - ❖ ご意見をもとにしまして、日程を調整中でございます。
 - ❖ ビジネスや公的な場での発言に使われることが多い
- ❖ をもとに：「をもとにして」の「して」を省略した表現
 - ❖ 過去の実績をもとに予算の配分が決定される。
 - ❖ 受講開始日をもとに受講者番号が与えられる。
 - ❖ いずれも「をもとにして」で置き換えることが可能

133

をもとにして／に基づいて

- ❖ をもとに：〈基礎にする〉 〈基本として利用する〉
- ❖ に基づいて：〈根拠〉 〈基盤〉
 - ❖ 〈基礎にする〉 意味では「に基づいて」と置き換え可能
 - ❖ 業務での利益をもとにして、納税する額が決定される。
 - ❖ 業務での利益に基づいて、納税する額が決定される。
 - ❖ 〈基本として利用する〉 意味の場合には置き換えにくい
 - ❖ 取引で得た利益をもとにして、より大きな取引をする。
 - ❖ ~~取引で得た利益に基づいて、より大きな取引をする。~~

134

をもとにして／にそって

- ❖ にそって：〈適合させる〉 〈合致させる〉 意味を示す
 - ❖ 〈基礎にする〉 意味→「にそって」が可能な場合がある
 - ❖ 前件と後件との共通性が大きい→「にそって」も可能
 - ❖ 実際の出来事をもとにしてドラマをつくる。
 - ❖ 実際の出来事にそって、ドラマをつくる。
 - ❖ 大学で学んだ知識をもとにして商売をはじめる。
 - ❖ ~~大学で学んだ知識にそって商売をはじめる。~~
 - ❖ 「知識」と「商売」は別のこと（共通性なし）
 - ❖ 〈基本として利用する〉 意味→「にそって」は不可

135

練習問題

❖ {} 内のそれぞれの語句が使えるかどうか判断しなさい。

❖ 過去の経験 { をもとにして
に基づいて
によって
にそつて } 勝敗を予想する。

❖ 豊富な資金 { をもとにして
に基づいて
によって
にそつて } 政治活動を行う。

136

練習問題（解答）

❖ {} 内のそれぞれの語句が使えるかどうか判断しなさい。

❖ 自分の経験 { をもとにして
に基づいて
によって
にそつて } 勝敗を予想する。

❖ 豊富な資金 { をもとにして
に基づいて
によって
にそつて } 政治活動を行う。

137

のもとに

138

～のもとに：意味

- ❖ ～のもとに：行為の際の特殊な〈状態・条件・根拠〉を示す
 - ❖ 専門の医師の指導 のもとに 服用すべきだ。 [状態]
 - ❖ 口外しない約束 のもとに 記録を提出した。 [条件]
 - ❖ 技術開発の名目 のもとに 発足した組織だ。 [根拠]
 - ❖ いずれも格助詞「で」で置き換えることができる
 - ❖ いずれも「のもとで」で置き換えることができる
 - ❖ 「一言(いちげん)のもとに」は慣用的に用いられる
 - ❖ 後続動詞：否定／拒否／はねつける／切り捨てる…

139

～のもとに：例文

- ❖ 民主化の美名のもとに多くの血が流されてきた。
- ❖ カードは個人の信用のもとに金を借りるものだ。
- ❖ 地域住民との適正な契約のもとに事業を行なう。
- ❖ 男女平等の原則のもとにつくられた法律である。
- ❖ アンリ教授の指導のもとに論文を執筆している。
- ❖ 企業の社会的責任という考えのもとに行動する。
- ❖ 市民の共通した理解のもとに改革を推進したい。

140

のもとに／をもとにして

- ❖ のもとに：「をもとにして」で置き換えられる場合がある
 - ❖ 「のもとに」 〈根拠〉 → 「をもとにして」 〈基礎にする〉
 - ❖ 国民の理解 のもとに 改革を推進する。
 - ❖ 国民の理解 をもとにして 改革を推進する。
 - ❖ 《考え方》を表わす語の後では置き換えやすい
 - ❖ 教育の名 のもとに 金儲けをしようとしている。
 - ❖ ~~*教育の名 をもとにして 金儲けをしようとしている。~~
 - ❖ 《名目》を表わす語の後では置き換えにくい

141

のもとに／に基づいて

- ❖ のもとに：「に基づいて」で置き換えられる場合がある
 - ❖ 「のもとに」〈根拠〉 → 「に基づいて」〈根拠〉
 - ❖ 日本の法律 のもとに 捜査が行なわれた。
 - ❖ 日本の法律 に基づいて 捜査が行なわれた。
 - ❖ 「のもとに」は『正当性』の意味を含むことが多い
 - ❖ テスト ~~*のもとに／に基づいて~~ 判断する。
 - ❖ 「のもとに」は『基準にする』意味では使われない
 - ❖ 「のもとに」の方が使用できる範囲が狭い

142

類似表現

143

のつと に則って

- ❖ にのつと：〈規範にする〉〈規則として従う〉意味
 - ❖ マニュアルをもとにして適切に審査を行なった。
 - ❖ マニュアルにのつとして適切に審査を行なった。
 - ❖ 自分の留学経験をもとにして、学生に話をする。
 - ❖ ??自分の留学経験にのつとして、学生に話をする。
 - ❖ 〈ある基準に従う〉意味→「にのつと」も可
 - ❖ 収集したデータをもとにして報告書を執筆する。
 - ❖ ~~*収集したデータにのつと~~して報告書を執筆する。
 - ❖ 〈基本として利用する〉意味→置き換えできない

144

⑥おかげで／のせいで…

145

おかげで

146

～おかげで：意味

- ❖ ～おかげで：〈原因・理由〉を表わす
 - ❖ 渋滞 おかげで テストに遅刻してしまった。 [不利益]
 - ❖ 兄 おかげで いつも苦労ばかりしています。 [不利益]
- ❖ ～おかげで：〈利益の由来〉（出所）を表わす
 - ❖ 皆さん おかげで 仕事が早く終わりました。 [利益]
 - ❖ *あなた *のおかげで／に 感謝します。
 - ❖ 後件が意志的な行為を表わす場合には使えない
- ❖ 『利益』についても『不利益』についても使われる

147

～のおかげで：用法

- ❖ ～のおかげで：〈原因・理由〉〈利益の由来〉を表わす
 - ❖ 動詞・形容詞の普通形にも接続する（「の」は不要）
 - ❖ 教えてくれた おかげで 見つけることができた。
 - ❖ *教えてくれた おかげで 見つけることができた。
 - ❖ 雨が少ない おかげで 水不足になっている。
 - ❖ *雨が少ない おかげで 水不足になっている。
- ❖ どちらの意味でも「～のおかげです。」の形で使用できる
 - ❖ こんなことになったのは、彼女 のおかげです。 [原因]
 - ❖ こんな立派になれたのは、先生 のおかげです [利益]

148

～のおかげで：例文

- ❖ この頃の寒さのおかげでまだ桜は咲いていない。 [原因]
- ❖ 仕事のおかげで家族という時間が少なくなった。 [原因]
- ❖ ソフトボール大会は雨のおかげで中止になった。 [原因]
- ❖ 無能な上司のおかげでみんなが困ることになる。 [原因]
- ❖ 祭のおかげで久しぶりに楽しい時間が過ごせた。 [利益]
- ❖ 新開発の薬のおかげで病気を治すことができた。 [利益]
- ❖ コンピュータのおかげで事務作業が楽になった。 [利益]
- ❖ チョン選手のおかげで試合に勝つことができた。 [利益]

149

おかげさまで

- ❖ おかげさまで：感謝を表わす（あいさつ）表現
 - ❖ おかげ(さま)で、たすかりました。
 - ❖ おかげ(さま)で、病気も治りました。
 - ❖ 「最近どうですか？」 「ええ、おかげ(さま)で。」
 - ❖ 感謝を表わす「おかげで」よりもていねいな表現
- ❖ *あなた のおかげさまで たすかりました。
- ❖ あなた のおかげで たすかりました。
- ❖ 一般に「*～のおかげさまで」の形では用いない

150

「おかげで」と「ので／から」

- ◊ ～のおかげで：〈原因・理由〉を感情などを含めて表わす
- ◊ ～ので：話し手の立場から考える〈原因・理由〉を示す
- ◊ ～から：〈原因・理由〉を当然のことだとして主張する
 - ◊ 滞滞 おかげで 遅刻してしまった。
→ 滞滞への不満や残念な気持ちを表わす
 - ◊ 滞滞だった ので 遅刻してしまった。
→自分が（正当だと考える）理由を述べる
 - ◊ 滞滞だった から 遅刻してしまった。
→ 遅刻したのは当たり前だと主張している

151

のせいで

152

～のせいで：意味・用法

- ◊ ～のせいで：〈原因・理由〉を表わす
 - ◊ 深夜ドラマ のせいで 睡眠不足の状態である。 [不利益]
 - ◊ *みんなの協力 のせいで うまくいきました。 [利益]
 - ◊ 不利益な結果について用い、利益については使えない
- ◊ 動詞・形容詞の普通形にも接続する（「の」は不要）
 - ◊ カビが出た *のせいで / せいで 子どもが病気になった。
- ◊ 文末に置いて「～のせいです。」の形で使うことができる
 - ◊ こんなことになったのは、すべてあなた のせいです。

153

～のせいで：例文

- ❖ 大雨のせいで鉄道もバスもすべて止まつたまだ。
- ❖ 親のせいであなたの頭が悪いわけではないと思う。
- ❖ 昼に食べた弁当のせいでおなかを壊してしまった。
- ❖ 運動不足のせいで少し歩いてもすぐ疲れてしまう。
- ❖ 真夏のような暑さのせいで犬が道路に倒れている。
- ❖ 長く続く不況のせいで多くの中小企業が倒産した。
- ❖ 幽霊のせいで遅刻したといつても誰も信じないよ。

154

「のせいで」と「おかげで」

- ❖ ～のせいで：〈原因・理由〉を表わす
- ❖ ～のおかげで：〈原因・理由〉〈利益の由来〉を表わす
 - ❖ 病気 のせいで／おかげで 入院しました。
 - ❖ 彼女 *のせいで／おかげで 救われました。
 - ❖ 「のせいで」は良い結果（利益）については使えない
- ❖ 「おかげで」には『親愛語』としての用法がある
 - ❖ お前たち おかげで いつも苦労してるよなあ。
 - ❖ 親しい相手に『お前バカだな～』と言うのと同じ

155

練習問題

- ❖ { } のなかで使えるものには、すべてに○をつけなさい。
- ❖ 台風 {のおかげで・のせいで} フェリーが欠航した。
- ❖ 社員の努力 {のおかげで・のせいで} 会社が成長した。
- ❖ 薬 {のおかげで・のせいで} だいぶん楽になりました。
- ❖ インターネット {のおかげで・のせいで} 知識が増えた。
- ❖ 先生 {のおかげで・のせいで} 文法が大好きになった。
- ❖ 先生 {のおかげで・のせいで} 文法が再履修になった。

156

練習問題（解答）

- ❖ { } のなかで使えるものには、すべてに○をつけなさい。
- ❖ 台風 {おかげで・のせいで} フェリーが欠航した。
- ❖ 社員の努力 {おかげで・のせいで} 会社が成長した。
- ❖ 薬 {おかげで・のせいで} だいぶん楽になりました。
- ❖ インターネット {おかげで・のせいで} 知識が増えた。
- ❖ 先生 {おかげで・のせいで} 文法が大好きになった。
- ❖ 先生 {おかげで・のせいで} 文法が再履修になった。

157

類似表現

158

のために

- ❖ のために：〈原因・理由〉を表わす
 - ❖ 事故 のために 目的地に着けなかった。 [客観的事実]
 - ❖ 事故 おかげで／のせいで 目的地に着けなかった。
 - ❖ 「のために」は中立の立場で原因・理由を表わす
 - ❖ 「おかげで」「のせいで」には感情が含まれる
- ❖ のために：〈目的〉〈貢献の対象〉を表わす
 - ❖ 資格取得 のために 毎日遅くまで勉強をしている。
 - ❖ 地域社会 のために ボランティア活動をしている。

159

⑦とともに／といっしょに…

160

とともに

161

～とともに：意味

- ❖ ～とともに：〈AとBが同時に生じる〉意味を表わす
 - ❖ 雨が降る とともに 非常に強い風も吹いた。
 - ❖ 状態の変化が同時に生じるという意味も表わす
 - ❖ 時代が下る とともに 分析技術も向上する。
 - ❖ AとBとは対等の関係で、主従関係を含意しない
 - ❖ 年をとる とともに 記憶力が衰えてゆく。
 - ❖ 年齢の上昇と記憶力の低下とが同時に生じる意味
 - ❖ やや硬く感じる表現なので接続する語に制約がある
 - ❖ ?殴る とともに 跳った。→ ◎殴って跳った。

162

～とともに：用法

- ❖ ～とともに：〈AとBが同時に生じる〉意味
 - ❖ 雨が降る とともに 激しい風も吹いてきた。 [現象]
 - ❖ 経済の発展 とともに 所得の格差が生じた。 [変化]
 - ❖ ^{しつけ} 犬は親の責任である とともに 義務である。[事実の存在]
- ❖ 〈AとBが同時に行動する〉意味を示す
 - ❖ 私どもはお客様 とともに 地球の環境を守ります。
- ❖ 〈AとBが対等である〉意味を示す
 - ❖ 予習は、復習 とともに 学習の大切な方法である。

163

～とともに：例文

- ❖ 料金を見直すとともにサービスの向上を目指す。
- ❖ カードの不正防止とともに正当な利用を訴える。
- ❖ 交通量が増えるとともに渋滞や事故も増加する。
- ❖ 寒くなるとともに起きるのがつらくなるものだ。
- ❖ 学校とは学習の場であるとともに社会でもある。
- ❖ 今年のお正月は家族とともに過ごすつもりです。
→
- ❖ 高雄は台北とともに台湾を代表する都市である。

164

といっしょに

165

～といっしょに：意味

- ❖ ～といっしょに：〈AとBが同時に行動する〉意味を示す
 - ❖ 連休は、子ども といっしょに 動物園に行った。
 - ❖ ペット といっしょに 乗ることができる電車だ。
 - ❖ いずれも格助詞「と」で置き換えることができる
 - ❖ 「とともに」で置き換え可能（硬い表現になる）
 - ❖ 自然 といっしょに 暮らす生活が理想だ。
 - ❖ 自然 とともに 暮らす生活が理想だ。
 - ❖ 話しことはば的な表現なので正式な文では使いにくい

166

～といっしょに：用法

- ❖ ～といっしょに：〈AとBが同時に行動する〉意味を示す
 - ❖ ペット といっしょに 乗ることができる電車だ。
 - ❖ ペット とともに 乗ることができる電車だ。
 - ❖ 格助詞の「と」や「とともに」で置き換えが可能
- ❖ ～といっしょに：〈AとBをまとめて行なう〉意味を示す
 - ❖ 掃除 といっしょに 本の整理もした。
 - ❖ 〈同時〉を表わす「とともに」で置き換えが可能
 - ❖ 掃除 とともに 本の整理もした。

167

といっしょに／とともに

- ❖ 「～といっしょに」は動詞には直接接続しない
 - ❖ 掃除 といっしょに／とともに 本の整理もした。
 - ❖ 掃除する *といっしょに／とともに 本の整理もした。
 - ❖ 掃除するの といっしょに／とともに 本の整理もした。
- ❖ 「といっしょに」は〈同時〉より『まとめる』意味が強い
 - ❖ 合図 ?といっしょに／とともに スタートする。
 - ❖ 砂糖 といっしょに ミルクも入れる。→「混ぜる」意味
 - ❖ 砂糖 とともに ミルクも入れる。→ 同時に入れる意味
 - ❖ 〈同時〉の意味では「～とともに」の方が自然

168

類似表現

169

～にともなって①

- ❖ にともなって：〈AとBが同時に生じる〉意味を表わす
- ❖ 開発の終了 にともなって 販売も中止された。
 - ❖ 状態の変化が同時に生じるという意味も表わす
 - ❖ 産業の発展 にともなって 労働者の賃金も増えた。
- ❖ 「～にともなって」は動詞には直接接続しにくい
 - ❖ 人口が増える の にともなって 生徒の数も増えた。
- ❖ AとBとに主従関係（本体とそれ以外）を含意する
 - ❖ 台風 にともなって 竜巻が発生した。【台風が『主』】
 - ❖ 台風 とともに 竜巻が発生した。【台風と竜巻は対等】

170

～にともなって②

- ❖ にともなって：〈AとBが同時に生じる〉意味を表わす
- ❖ 「～にともなって」は同時性がやや低い（因果的）
 - ❖ 就職 にともなって 社会の厳しさを感じている。
 - ❖ 就職の後、次第に「厳しさを感じる」という意味
 - ❖ 就職 とともに 社会の厳しさを感じている。
 - ❖ 「就職」と同時に「厳しさを感じる」という意味
- ❖ 「～にともなって」は主従関係を含むため、因果的な解釈が可能→主従関係を含まない「～とともに」より同時性が低くなることがある

171

～につれて

- ❖ につれて：〈AとBが同時に変化する〉意味を表わす
 - ❖ [年をとる] につれて [疲れがとれにくくなる]。
 - ❖ [変化A]と[変化B]とが密接に関わること（相関）を示す
→ 年をとるとともに 疲れがとれにくくなる。
 - ❖ 「～につれて」は動詞だけでなく名詞にも接続する
 - ❖ 身体能力は、年齢 につれて 変化するものだ。
 - ❖ 変化に用い、出来事には使いにくい（同時性が低い）
 - ❖ 経験する につれて／とともに わかつてきた。 [変化]
 - ❖ 卒業する *につれて／とともに 就職した。 [出来事]

172

～にしたがって①

- ❖ にしたがって：〈AとBが同時に変化する〉意味を表わす
 - ❖ [上に行く] にしたがって [空気が薄くなる]。
 - ❖ [変化B]が[変化A]に依存して生じること（因果）を示す
→ 上に行くとともに 空気が薄くなる。
 - ❖ 変化に用い、出来事には使いにくい（同時性が低い）
 - ❖ 経験する にしたがって／とともに わかつてきた。
 - ❖ 卒業する *にしたがって／とともに 就職した。
 - ❖ 〈同時〉の用法は動詞（基本形）に接続することが多い
 - ❖ 名詞に接続→〈基準に合わせる〉用法（次頁）が多い

173

～にしたがって②

- ❖ にしたがって／ につれて：〈AとBが同時に変化する〉
 - ❖ に従って→BがAに依存する（因果的・Bが従属）
 - ❖ に連れて→AとBは密接に関係（相関的・Bが運動）
 - ❖ 「につれて」はAとBの変化が常に対応する意味を含む
 - ❖ 世の中に つれて／??にしたがって 人も変わる。
 - ❖ 「にしたがって」→社会が人間性を決める=不自然
- ❖ 「にしたがって」は〈基準に合わせる〉意味も表わす
 - ❖ 設計図 にしたがって 工事を行なう。 [名詞接続が多い]
 - ❖ 設計図 *とともに／*につれて 工事を行なう。

174

類似表現のまとめ

A___B	AとB	主従関係	前につく語
とともに	同時に生じる 同時に変化	なし 〈対等〉	名詞 動詞／動詞+の
にともなって	同時に生じる 同時に変化	あり	名詞 動詞+の
につれて	同時に変化	なし 〈相関性〉	名詞 動詞／動詞+の
にしたがって	同時に変化	あり 〈因果性〉	動詞／動詞+の

175

～とならんで／～とならび

- ❖ ～とならんで：〈AとBが対等である〉意味を示す
- ❖ うがいは手洗いするの とならんで 有効な方法だ。
- ❖ ダイヤは金 とならんで 多くの人間の憧れである。
- ❖ 対等を表わす「とともに」で置き換えが可能
 - ❖ ダイヤは金 とともに 多くの人間の憧れである。
- ❖ 「～とならび」の形でも同じ意味を表わす
 - ❖ ダイヤは金 とならび 多くの人間の憧れである。
- ❖ 実際には「～と並んで」と漢字で表記されることも多い

176

～に応じて

- ❖ に応じて：〈状況・変化・程度に合わせる〉意味を示す
 - ❖ 選挙民の要求 に応じて 駐輪場を建設した。 [状況]
 - ❖ 医療の進歩 に応じて 必要な知識も増える。 [変化]
 - ❖ 使用量 に応じて 料金の支払い義務を負う。 [程度]
- ❖ 〈変化に合わせる〉意味→「とともに」に置き換え可能
 - ❖ 生物は気候の変動 に応じて 移動するものだ。
 - ❖ 生物は気候の変動 とともに 移動するものだ。
- ❖ 「に応じて」は『合わせる・対応する』意味が強い

177

⑧その他の複合格助詞と関連表現

178

～をもって

- ❖ ～をもって：〈手段・期限・根拠・原因・状態・対象〉を示す
- ❖ 毒 をもって 毒を制す。 [手段] → で／によって
- ❖ 本日 をもって 閉店します。 [期限] → で
- ❖ 自白 をもって 証拠とする。 [根拠] → を
- ❖ 絶景 をもって 有名である。 [原因] → で／によって
- ❖ 勝利 をもって 引退する。 [状態] → で
- ❖ 道元 をもって 開祖とする。 [対象] → を
- ❖ いずれも助詞と同じ働きをするが、文語的な表現となる

179

～でもって

- ❖ ～をもって：〈手段・期限・原因・理由・状態・累加〉を示す
- ❖ バス でもって 台湾を巡る。 [手段] → で／によって
- ❖ 本日 をもって 終了します。 [期限] → で
- ❖ 火事 でもって 家が焼けた。 [原因] → で／によって
- ❖ 週末 でもって 混んでいる。 [理由] → なので／のために
- ❖ 裸 でもって ダンスをする。 [状態] → で
- ❖ 美人 でもって お金もある。 [累加] → で／のうえに
- ❖ いずれも助詞と同じ働きをするが、文語的な表現となる

180

～にあって

- ❖ ～にあって：〈状況・ものごとが成立する範囲〉を示す
 - ❖ 緑の残った環境 にあって 育った。 [状況] → で
 - ❖ その地位 にあって 権力を握った。 [状況] → で
- ❖ 〈ものごとが成立する範囲〉 → 「において」で置き換え可能
 - ❖ 明治政府 にあって／において 大臣を歴任した。
 - ❖ 「～にあっては」の形でより限定の意味を強く表わす
 - ❖ 現代 にあっては、貴重な存在であるといえる。
 - ❖ 現代 においては、貴重な存在であるといえる。

181

～にかけて

- ❖ ～にかけて：〈時間的な範囲・空間的な範囲〉を示す
 - ❖ 月曜日は朝から昼 にかけて 雨だった。 [時間的]
 - ❖ 東北から関東 にかけて 地震があった。 [空間的]
 - ❖ 一般に「…から～にかけて」の形で用いられる
- ❖ いずれの場合にも格助詞「まで」で置き換えが可能
 - ❖ 火曜から木曜 にかけて 雨でしょう。
 - ❖ 火曜から木曜 まで 雨でしょう。
 - ❖ 「まで」の方が境界がはっきりしている感じがある

182

～にこたえて

- ❖ ～にこたえて（～に応えて）：状況に合わせる意味を示す
 - ❖ ファンの期待 にこたえて ホームランを打った。
- ❖ 「～に応じて」よりもさらに積極的な意味を表わす
 - ❖ お客様の意見 ?にこたえて／に応じて 運営していく。
 - ❖ お客様の要望 にこたえて／?に応じて 販売を再開する。
 - ❖ 他者からの要求を表わす語の後で使うことが多い
 - ❖ 要求に～／要望に～／要請に～／呼びかけに～
声援に～／応援に～／リクエストに～ ……

183

～をめざして

- ◊ ～をめざして：〈目的とする・目標とする〉意味を表わす
 - ◊ ロサンゼルス を目指して 出発する。
 - ◊ 夏の全国大会 を目指して 練習する。
 - ◊ 移動を示す動詞では格助詞の「へ」で置き換え可能
 - ◊ ロサンゼルス へ出発する。
 - ◊ *夏の全国大会へ練習する。
 - ◊ 目標となる対象を示す「～に向けて」で置き換え可能
 - ◊ ロサンゼルス に向けて／？に向かって 出発する。
 - ◊ 夏の全国大会 に向けて／に向かって 練習する。

184

～を指して

- ◊ ～をさして：〈特定の方向を目標とする〉意味を表わす
 - ◊ 豪華客船は北 を指して 進んだ。
 - ◊ 鳥が山頂 を指して 飛んでいく。
- ◊ 方向を示す格助詞の「へ」「へと」で置き換え可能
 - ◊ 豪華客船は北 へ／へと 進んだ。
 - ◊ 方向の意味の強さ：「を指して」>「へと」>「へ」
- ◊ 〈目的・目標〉を示す「～を目指して」で置き換え可能
 - ◊ 豪華客船は北を を目指して 進んだ。
 - ◊ 「を目指して」の方が目標に向かう意味がより強い

185

～をおいて

- ◊ ～をおいて：〈除く・除外する〉の意味を表わす
 - ◊ 代表に選ぶべき選手は、彼女 をおいてない。
 - ◊ 今ここ をおいて 努力すべき時はないはずだ。
 - ◊ 適任者は、彼 をおいて ほかにはないだろう。
 - ◊ 否定形（…ない）と呼応して用いられる場合が多い
 - ◊ 否定形を伴う場合→〈それ意外にない〉意味を示す
 - ◊ 本人 をおいて 勝手に話を進めてはいけない。
 - ◊ 否定形を伴わない場合→〈放っておく〉意味を示す

186

～をして

- ◊ ～をして：他動詞の使役態の文で〈動作主〉を表わす
 - ◊ 大衆 をして 文学に興味を向けさせる。
 - ◊ 使役の〈動作主〉を表わす「に」で置き換え可能
 - ◊ 大衆 に 文学に興味を向けさせる。
 - ◊ 使役を示す「…しめる」の形とともに用いられやすい
 - ◊ 学生 をして 文法の重要性をわからしめる。
 - ◊ 学生 をして 文法の重要性をわからせる。
 - ◊ 学生 に 文法の重要性をわからせる。
 - ◊ 漢文訓読(古典語)に由来する古風で非常に硬い表現

187

～(の)くせに

- ◊ ～くせに：前件と後件の不一致を批判して示す
 - ◊ のび太 のくせに 生意気だぞ～！
 - ◊ 寂しい くせに、無理をするなよ。
 - ◊ 「～のに」よりも「～のくせに」の方が批判性が強い
 - ◊ 「のくせに」は前件と後件の主語が一致する必要がある
 - ◊ 私が開いた会 *のくせに／なのに 彼は来なかった。
 - ◊ 一般に、文中で用いるが、文末に用いることもある
 - ◊ 言うことを聞きなさい。子どもの くせに。
 - ◊ 軽い話しことばで使い、書きことばなどでは使わない

188

～に反して

- ◊ ～にはんして：〈逆の結果になる・従わない〉意味を示す
 - ◊ 期待 に反して 優勝できなかつた。 [逆の結果]
 - ◊ 優勝すると期待されていたができなかつたという意味
 - ◊ 両親 に反して 演技の道を選んだ。 [従わない]
 - ◊ 両親の意見にしたがわずに役者を目指したという意味
- ◊ 〈逆の結果になる〉用法→良い結果にも悪い結果にも使う
 - ◊ 予想に反して、どの製品も売れている。 [良い結果]
 - ◊ 予想に反して、新製品が売れていない。 [悪い結果]

189

～にかわって

- ❖ ～にかわって：〈ある者が別の者の代理をする〉意味
- ❖ 急病のため、社長 にかわって 私が申し上げます。
 - ❖ 「私」が「社長」の代理をする意味を表わす
- ❖ 「～のかわりに」で置き換えることができる
 - ❖ 急病のため、社長 のかわりに 私が申し上げます。
- ❖ 「～にかわり」「～にかわりまして」の形も使われる
 - ❖ 社長 にかわり 私が申し上げます。 [形式的]
 - ❖ 社長 にかわりまして 私が申し上げます。 [丁寧]

190

～にくわえて

- ❖ ～にくわえて：〈内容や事柄を追加する〉意味を表わす
- ❖ 強い雨 にくわえて 風まで吹いてきた。
 - ❖ マイナスの内容を説明するときに多く用いられる
 - ❖ 不況 にくわえて 若者の志向の変化が打撃になった。
→企業の業績悪化や倒産の説明だと解釈できる
- ❖ 「～だけでなく（…も）」で置き換えることができる
 - ❖ 風邪 にくわえて 寝不足もあって頭が痛い。
 - ❖ 風邪 だけでなく 寝不足もあって頭が痛い。
- ❖ 「～にくわえ」「～にくわえまして」の形でも使われる

191

おわり

192